

N.I.P.コース

令和元年 TIAナノバイオサマースクール（糖鎖・レクチン）

オーガナイザー

館野浩章（国立研究開発法人 産業技術総合研究所）

相川京子（お茶の水女子大学）

目的、対象 全ての細胞を覆う糖鎖は生命に必須の生体分子であり、最近では医療分野において大きな注目を集めていますが、授業では十分に学ぶ機会がありません。そこで、糖鎖と糖鎖認識分子であるレクチンの基礎から応用について学んでいただき、糖鎖への理解を深めるとともに、新たなことに挑戦する意欲を高め、広い視野を取得することを目的としてサマースクールを開講します。

世界的に活躍する大学教員および研究者による講義を柱としたプログラムは、学生の研究紹介や交流会を組み込み、他大学の学生やトップ研究者と交流する機会を設けています。

糖鎖、レクチンについて学びたい学生や社会人の方を対象とします。

<https://unit.aist.go.jp/tia-co/CUPAL/index.html>

募集人数 40名程度

期間 令和元年9月3～4日（10時～17時）

受講料 無料

会場 お茶の水女子大 国際交流留学生プラザ多目的ホール
（〒112-8610 東京都文京区大塚2-1-1）

http://www.ocha.ac.jp/news/20170928_02_d/fil/Map.pdf

内容・講師

木塚 康彦（岐阜大学）：糖転移酵素

矢木 宏和（名古屋市立大学）：糖鎖構造解析

鈴木 匡（理化学研究所）：糖代謝

吉田 雪子（東京都医学総合研究所）：糖鎖を介したタンパク質分解

田中 克典（理化学研究所）：生体内糖鎖合成

佐田 亜衣子（筑波大学）：幹細胞と糖鎖

佐々木 伸雄（慶應義塾大学）：オルガノイドと糖鎖

小坂 展慶（東京医科大学）：エクソソームと糖鎖

お申込み、お問合せ：産業技術総合研究所 TIA推進センター CUPAL事務局
（nanotech-cupal-ml@aist.go.jp）にメールでお願いします。